

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

# やどりき水源林ニュース

発行 (公財) かながわトラストみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会

〒220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内

☎045-412-2255 URL: <http://www.ktm.or.jp> E-mail: [midori@ktm.or.jp](mailto:midori@ktm.or.jp)

やどりき水源林森の案内人(定期観察会のお知らせ(費用等負担はありません))

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。  
やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

## 濃い緑色に染まった水源林のエネルギーを感じよう！

この時期に樹木の葉が成葉となり、枝も伸長し、幹や根も肥大化します。そんな水源林を探索しました。



水源林に夏が来た！



クマシデの実



ニシキウツギの実



サルナシの実



ミツバウツギの実



サルトリイバラの実



ハンショウツルの実



山の精霊 も元気一杯



ヤブレガサ 全開！



## オニシバリの不思議

ジンチョウゲ科の植物で、樹皮が強靱で鬼も縛れるくらいであるということからの命名ですが、常緑樹なのに、この夏の時期に葉が落葉します。そのため別名**ナツボウス(夏坊主)**とされています。

そして、8月～9月にかけて新しい葉と蕾をつけ、花は翌年の2月～4月に咲きます。なぜ、夏に落葉するのか？落葉樹林に生えているため、秋にコナラやブナが落葉した後に、太陽の光を独り占めするのも理にかなった生き方であるとの解説もあります。



6月初旬



森林インストラクター

## 土壌生物・水生生物班 調査活動 (6月9日(土))

『森林は多様な生物の集合体です。その生態系の底辺を構成するのが土壌生物であり、水生生物です。』  
動物・鳥類・魚類の餌となったり、植物や動物の死骸を分解したり、大切な役割をはたしています。



白いシートの上に採取した土壌を広げて土壌生物を探します。🐛🐜



採取した生物を拡大鏡を使いPC画面に映し出します。



捕ってしまった!!

採取した土壌の上にカイロ(熱)置き、生物を落とす。



採取された水生生物の一部。  
こんなにたくさんの生物がいきました。



## 7月の水源林

左写真は、ススキの茎にアリが土で作った家で、中にアブラムシを住まわせています。アリはアブラムシの蜜を入手することができ、アブラムシは外敵(てんとう虫等)や風雨に耐える家を手に入れます。共存共栄しています。そのためアブラムシのことをアリマキ(蟻牧)というそうです。

## 8月の水源林

夏休みのお子様と色々な自由研究や水生生物等の観察に水源林へ来てみませんか。  
皆様のお越しをお待ちしています。

